

■ 祭りの場のユダヤ人たち

「エルサレムと一緒に上ろう」という兄弟たちの誘いを断り、イエス様は数日後に一人で上って行きました。ユダヤ人たちは祭りの場で、イエス様を捜していました。

群衆はイエス様について、小声でいろいろと話をしていました。しかし、指導者たちを恐れて、公然と語る人はいませんでした。

■ メッセージのポイント

▶ イエス様に対する人々の3つの考えから学びたいと思います。

(1) 群衆の中には、イエス様を「良い人だ」と思う群れがいました。しかし、彼らはイエスのことを正しく知っていません。知っているように見えますが、イエスのことを知らない人たちです。

(2) 群衆の中には、イエス様を「悪い人だ」と思う群れがいました。彼らはイエスのことを誤解しています。自分の基準で判断していますが、イエスのことを知らない人たちです。

(3) 群衆の中には、イエス様を信じた群れがいました。彼らはイエス様のしるしと奇跡を見て、メシアだと信じた人たちです。

▶ イエス様のことを誤解している人々に、イエス様は3つの事を教えました。

(1) 神の御心を行う人には、神から出た教えが分かります。

(2) 自分の栄誉を求めず神の栄誉を求める人には、神から出た真実で正しい方が分かります。

(3) うわべで人を裁く人は、神から出た方をも正しく判断できません。